

試合番号 : 292	試合会場 : とどろきアリーナ	観客数 : 1,218				
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:22	試合時間 : 01:22				
主審 : 増岡 三佳子	副審 : 津嶋 由香					
NECレッドロケッツ	通算 1勝 0敗 ポイント : 3	25 第1セット 15 25 第2セット 19 25 第3セット 12 第4セット 第5セット	KUROBEアクアフェアリーズ	通算 0勝 1敗 ポイント : 0	3 0	
監督コメント	まず2021-22 V.LEAGUEが無事、お客様を迎えて開幕できたことを大変嬉しく思います。関係者の皆様ありがとうございます。本日の試合は、夏場果敢と取り組んできたオフェンス力の強化、サーブとブロックによる得点が見られる内容でした。特にサーブの部分では試合を通してグレップに攻めていくことができたので、今日だけで終わらず、リーグを通して継続できるようにしていきたいです。開幕がホームゲームという点で、ファンの方々の準備をさせていただきました。素晴らしいホームゲームになったと思うので、ファンの方々の応援をお願いします。長いシーズンとなりますが、日本一熱くおもしろいシーズンを目指してやっていきますので、これからも応援よろしくお願いします。		監督コメント	まずは、このような状況の中で、大会を運営していただいた関係者の方々に御礼を申し上げます。V1へ4年目の参戦となり、何としてでも結果を残したいシーズンとなります。アウェイ戦ではありますが、NECに勝利し、良いスタートを切りたいところでしたが、1セット目序盤は競り合ったものの、サーブレシーブが乱れ、一方的な展開で敗戦となりました。明日もNEC戦となります。本日のゲームの修正をし、準備をしたいと思えます。今後ともご声援をよろしくお願いいたします。		
要約レポート	開幕をホームで迎えたNECレッドロケッツは、KUROBEアクアフェアリーズを迎えての一戦。第1セット序盤、NECのセッター塚田は、アウトサイドヒッターを中心にトスを回し、確実に点を重ねた。一方のKUROBEは緩急を繰り返した攻撃としっかりとしたスパイクフォローから得点につなげていった。中盤、NEC廣瀬がスパイクを決め、サーブに下がると2本連続サービスエースを決め、勢いのついたNECはそのままセットを取った。第2セット、KUROBEのセッター菊池はセンター攻撃を多用し、NECのブロックに的を絞らない攻撃で先にテクニカルタイムアウトを迎えた。追うNECは古谷、廣瀬のサイドスパイクや、山田、鳥村のクイックで逆転した。KUROBEはコクラ、細沼を投入し打開を図るも、NECがそのまま連取した。第3セット、NECは、廣瀬のバックアタック、古谷のサービスエース、曾我のスパイクなどで得点を重ねていく。さらに曾我のスパイク、ブロックが光り、NECが勝利した。					

試合番号 : 293	試合会場 : ウィングアリーナ刈谷	観客数 : 452				
開始時間 : 12:00	終了時間 : 14:05	試合時間 : 02:05				
主審 : 吉岡 奈々	副審 : 内藤 聡美					
トヨタ車体クインシーズ	通算 0勝 1敗 ポイント : 0	22 第1セット 25 25 第2セット 21 18 第3セット 25 20 第4セット 25 第5セット	JTマーヴェラス	通算 1勝 0敗 ポイント : 3	1 3	
監督コメント	2021-22シーズンをホーム刈谷で、昨季チャンピオンのJTマーヴェラスと無事に迎えたことを、心より嬉しく思います。ホームで久しぶりの観客開催に際して、来場された観客の皆様にも感謝申し上げます。開幕戦において、10代の選手4名が同時にコートに立ち、それぞれの持ち味を緊張せずに発揮したことを誇りに思います。世界一のエース、ドルーズが52本のアタックを打ち26本決定と、新人選手に本気で立ちあがってくれたことにも感謝します。まだまだ伸び代があり、これから強くなっていくチームです。全ての試合から学び、勝利を目指して努力を重ねる今季のクインシーズに熱い応援、よろしくお願いします。		監督コメント	このような状況の中、たくさんの応援、ありがとうございます。本日よりリーグが始まり、選手・スタッフともに久しぶりの公式戦で緊張感を持ちながら臨みましたが、たくさん課題の出た試合でした。明日もトヨタ車体との試合ですが、今日の反省を生かし、これからの長いリーグを見据え、総力戦で戦っていきたく思います。明日も引き続き、応援よろしくお願いいたします。		
要約レポート	2021-22シーズンのV1女子開幕戦、トヨタ車体クインシーズがホームに昨シーズンの覇者JTマーヴェラスを迎えての一戦は、JTが勝利した。第1セット、トヨタ車体が松本、数田のブロックで2点をリードして中盤に入る。JTは10-12から3連続得点して逆転するも、トヨタ車体は黒須のサーブで3連続得点し再び2点をリードする。その後JTが21-21と追いつき、ドルーズ、田中のアタック、柴田のブロックでセットポイント奪い、最後はドルーズがバックアタックを決めJTがセットを先取した。第2セット、序盤1点を取り合う展開の中、トヨタ車体が5-7から松本のサービスエースなどで4連続得点し逆転する。その後JTも同点に追いつくが、トヨタ車体は山上のサービスエースなどで4連続得点し、リードを保ってセットポイントを迎え、最後は数田の強打でトヨタ車体がセットを取り返した。第3セットは、出だしからJTがドルーズとヒックマンの強打による得点や芥川、ドルーズのブロックで連続得点しリズムを掴むと、中盤以降もヒックマンのアタック、ブロックで連続得点し点差を7点に広げ、このセットを取った。第4セット、セット終盤まで競った展開となった。トヨタ車体が山上、中屋のサービスエースなどで連続得点する場面もあったが、JTの桐原がサービスエースを決めるなどチームのリズムを失わず、19-19の場面からドルーズがアタックポイントで4本決め、勢いそのまま試合を決めた。					

試合番号 : 294	試合会場 : 西尾市総合体育館	観客数 : 660				
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:02	試合時間 : 02:02				
主審 : 明井 寿枝	副審 : 沢田 元					
デンソーエアリービーズ	通算 1勝 0敗 ポイント : 3	23 第1セット 25 25 第2セット 16 25 第3セット 21 25 第4セット 20 第5セット	PFUブルーキャッツ	通算 0勝 1敗 ポイント : 0	3 1	
監督コメント	今シーズン開幕、ホームゲーム初戦で勝利を飾ることが出来ました。ゲームの入りは上手く行きましたが、相手の事、チームメイトの顔を見て、プレーをするようになって、動きが良くなりました。チームの長所である運動性が出せたゲームになりました。今日の1勝を明日の勝利に繋げられるように、良い準備をしていきます。まだまだ続く、厳しい状況の中で、会場に来て熱い応援をして下さった方々に感謝をし、また明日も頑張ります。		監督コメント	本日、会場に応援に来て下さった皆様、どうもありがとうございました。試合をしないしと得られない経験があります。その経験を活かせるかどうかは自分次第です。また明日、頑張りたいと思いますので応援して頂ければ幸いです。		
要約レポート	デンソーエアリービーズとPFUブルーキャッツの初戦。第1セット、デンソー兵頭のアタックが決まり、ゲームがスタートした。レフト攻撃主体のPFUとコンビを積極的に使うデンソー。デンソーは工藤・兵頭を軸に攻め、セッターの松井も自らブロックポイントを取るなど、活躍を見せたが、PFUは高相・バルデスのアタックが要所で決まり、デンソーに追い上げられながらもこのセットを先取する。第2セット、PFUは最初から苦しい立ち上がりを見せる。メンバーを替え、流れを引き戻そうとするも、デンソーが、第1セットとは違って変わり、横田・工藤・兵頭のアタックが決まり、このセットをデンソーが奪取した。第3セット、デンソーはブロックフォローから攻撃を決めるなど、攻守のリズムが良く、勢いは止まらない。PFUもジャンの角度的鋭いアタックを決め、志摩の得点も要所で光ったが、デンソーがセットを連取した。第4セット、PFUはスタートから鍋谷・田原を起用し、序盤から一進一退の攻防となる。デンソーはセッター松井とミドルブロッカー横田のコンビが決まると、中元・東谷も活躍を見せる。終盤に横田が大事なところでブロックを決め、勢いをもたらすと、最後は松井がブロックを決めて、デンソーがホームゲーム開幕戦で1勝目を手にした。					

試合番号 : 295	試合会場 : ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)	観客数 : 496				
開始時間 : 17:30	終了時間 : 18:51	試合時間 : 01:21				
主審 : 森口 豊	副審 : 西山 尚幸					
東レアローズ	通算 2勝 0敗 ポイント : 6	25 第1セット 20 25 第2セット 17 25 第3セット 18 第4セット 第5セット	ヴィクトリーナ姫路	通算 0勝 2敗 ポイント : 0	3 0	
監督コメント	今日の試合はディフェンス面をしっかり機能させることにより、オフェンスでもリズムを作ることができ、得点を重ねることができました。ホームでの開幕2連戦を勝利することによりスタートを切ることができたと思います。まだまだ修正点の多い内容でしたので、次へ向けてしっかりと準備をしていきたいです。本日もたくさんの応援をいただきありがとうございました。		監督コメント	本日も応援ありがとうございます。フィニッシュに至るまでの一本目二本目のクオリティの差がそのまま得点の差となって表れたゲームでした。その部分のボールコントロールをきちんとできるよう、リーグを通してトレーニングしていきたいです。まずは来週初勝利をあげられるよう頑張りたいと思います。		
要約レポート	第1セット、序盤から一進一退の攻防が続いたが、中盤以降、東レアローズはクランのバックアタックなどで徐々にヴィクトリーナ姫路を突き放し、最後は小川のブロックが決まり、東レがセットを先取した。第2セット、東レは序盤に開のツーアタックや小川のサービスエース、石川のアタックで得点を重ねる。姫路も途中交代の脇田やブラクの攻撃で応戦するも、東レがセットを連取した。第3セット、石川の3連続スパイクポイントでリードを広げた東レが、その後も着実に得点を重ねた。姫路も終盤ブラクの強打で追いつくが、最後は東レ小川がブロックを決め、東レがホーム2連勝を飾った。					

※本票の著作権は、一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。

試合番号 : 296		試合会場 : 笠岡総合体育館				観客数 : 560			
開始時間 : 14:00		終了時間 : 16:26		試合時間 : 02:26		主審 : 富田 博一		副審 : 本間 明	
岡山シーガルズ		通算 0勝 1敗 ポイント : 1		30 第1セット 28		埼玉上尾メディックス		通算 1勝 0敗 ポイント : 2	
監督コメント	開幕でスタートは両チームとも緊張があったが、相手チームの方が平常心に決る時間が早く、逃げられる結果となった。第2セットのリード時にチャンスがあったが、相手のうまい攻めと粘りに翻弄され、こちらが攻めきれなかったことが負けの大きな原因である。明日は、初めての同カードの対戦になるが、今日の反省を生かし、勝利を目指したい。今日は温かいご声援ありがとうございます。明日もどうぞよろしくお願いします。			2		3		大会関係者の皆様のご尽力もあり、アウェイではありますが、多くのパレーボールファンの中で開幕を迎えられたことを非常に嬉しく思います。試合内容としては、タフな試合を想定していましたが、前半は予想以上にオフェンスが機能せず、難しい時間帯を長く過ごしてしまいました。第4セット以降は、オフェンス、ディフェンス共に機能して、終始ゲームをコントロールして勝利を収めることができました。明日もアグレッシブに戦います。応援よろしくお祈りします。	
				24 第2セット 26		25 第3セット 23			
				13 第4セット 25		11 第5セット 15			
要約レポート									
ホームでの開幕戦を勝利で飾りたい岡山シーガルズと埼玉上尾メディックスの戦。第1セット、立ち上がりは岡山は金田のアタックや及川のブロックなどでリードを奪う。対する埼玉上尾もサンティアゴや佐藤のアタックなどで反撃する。中盤以降もお互いのチームが持ち味を発揮しデュースとなるが、岡山は及川のブロックが決まりセットを先取る。第2セット、このセットも序盤から一進一退の攻防が続く。中盤、岡山は金田のアタックなどで抜けだしにかかるが、埼玉上尾は佐藤のアタックなどで逆転する。粘る岡山も金田のアタックや川島のブロックなどで反撃しデュースとなるが、最後は埼玉上尾が振り切りこのセットを奪い返す。第3セット、岡山は金田や佐藤、埼玉上尾は佐藤や内瀬戸を中心に得点を重ね、このセットも互角の展開となる。終盤までこの展開が続くが、岡山は金田や吉岡が得点し、このセットを奪った。第4セット、後のない埼玉上尾は佐藤や内瀬戸を中心に得点を重ね、リードを奪う。何とか反撃したい岡山だったが、埼玉上尾の勢いを止めることが出来ず、終始リードを奪った埼玉上尾がこのセットを奪い、試合はフルセットとなった。勝負の第5セット、序盤から白熱した展開となるが、中盤に埼玉上尾は山口や佐藤が得点を重ねリードを奪う。終盤、岡山も金田のアタックを中心に反撃するが埼玉上尾が逃げ切り、大熱戦の開幕戦に勝利した。									

試合番号 : 297		試合会場 : SAGAプラザ総合体育館 (佐賀県総合体育館)				観客数 : 812			
開始時間 : 13:05		終了時間 : 15:32		試合時間 : 02:27		主審 : 林 淳一		副審 : 平田 敬基	
久光スプリングス		通算 0勝 1敗 ポイント : 1		23 第1セット 25		日立Astemoリヴァーレ		通算 1勝 0敗 ポイント : 2	
監督コメント	開幕の重要な一戦を佐賀の地で迎えることができ、多くのサポーターの皆様へ勝利を届けたかったが、悔しい結果となってしまった。第1、第2セットは硬さももあり、自分たちのリズムで展開することができず、セットを落としてしまった。その後立て直し、取り返すこともできたが、勝利に結びつけることができなかった。明日に向け課題を修正し、勝利したい。			2		3		開幕戦を誰一人欠けずに迎えられたことを嬉しく思います。今日は開幕戦のアウェイでの戦いで、とても苦しい展開になると予想していましたが、その中でチームの核となる選手が頑張りと、接戦の末、勝利することができました。明日も、試合に向けしっかり準備を行い挑みたいと思います。リーグ戦は長い戦いとなりますが、最後まで戦い抜きますのでご声援よろしくお祈りします。	
				23 第2セット 25		25 第3セット 16			
				25 第4セット 23		16 第5セット 18			
要約レポート									
第1セット、久光は井上の攻撃やアキラデウオのサーブで点を重ねる。日立Astemoもオクム天庭や上坂の攻撃で応戦。終盤、お互いの好守備で白熱した展開となるが、最後は日立Astemoタッフの連攻でこのセットを先取した。第2セット、久光は加藤、白澤の攻撃で得点を重ねていく。序盤リードを許した日立Astemoは雑質のサーブを起点に徐々にペースを掴み、差を詰める。このセットも終盤まで競った展開となったが、最後は日立Astemoのオクム天庭の攻撃が決まりセットを連取した。第3セット、競り合った展開から徐々に久光の流れに、さらに久光は大竹や中川のブロックも効果的に決まり、セットを奪い返した。第4セット、序盤から一進一退の攻防が続くが、久光は要所で大竹のブロックが決まり一歩前へ。中盤、日立Astemoは境のサーブミスや長内の攻撃で互角の展開になるが、僅差で久光がセットを奪った。第5セット、お互いが一歩も引かない白熱の展開に。デュースにもつれ込んだが最後は上坂が決め、日立Astemoがフルセットの激戦を制した。									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット					
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット					
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									